

## 2020年―被爆75年を核兵器禁止・廃絶、 非核の政府実現への歴史的転換点に

五十嵐 仁（法政大学名誉教授・法政大学大原社会問題研究所元所長）

〔以下のメッセージは、『非核の政府を求める会ニュース』第345号、  
2019年12月15日・2020年1月15日合併号、に掲載されたもの  
です。〕

唯一の戦争被爆国でありながら、核兵器禁止条約に背を向けている安倍政権の対応は、日本の国際的地位を大きく低下させています。この条約が国連で批准される時、その場に日本政府

の姿がないという不名誉なことにならないよう、一刻も早く「非核の政府」を樹立しなければなりません。